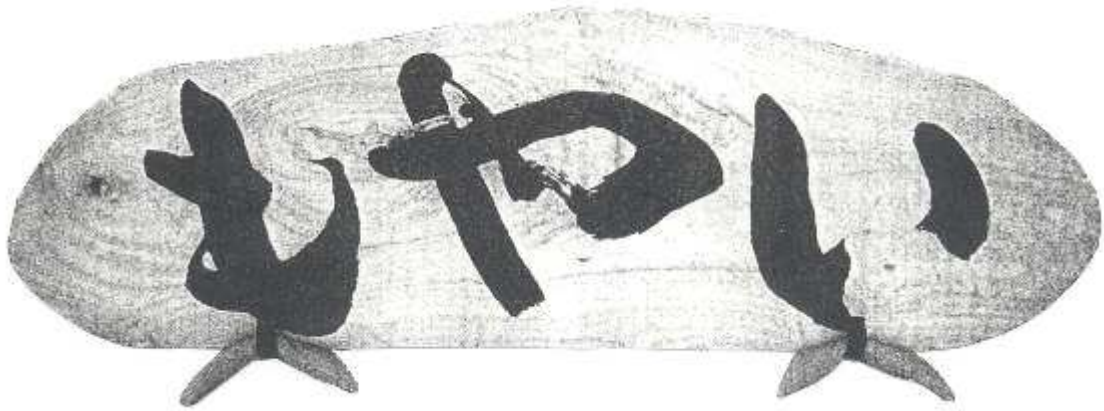


特定非営利活動法人



くらしの小さなお手伝い

平成30年1月20日

第83号



★県2年目職員 NPO 現場体験研修生の作品です★

表紙の顔

年賀状(成年)

本年もどうぞよろしく

県2年目職員

NPO 現場体験研修生の作品

介護保険阿久比町基準該当訪問介護事業所

No. 2385700014

自立支援阿久比町基準該当居宅介護事業所

No. 2345800045

阿久比町地域生活支援事業所

No. 2365800099

寒中お見舞い申し上げます



新しい一年が始まりました。皆様、本年もご支援・ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

さて、昨年より介護保険から要支援が外れて町独自の総合事業になりました。二〇二五年には我々団塊の世代が後期高齢者となるため高齢化率が上がり、介護保険や医療保険の利用増加が大きな問題となっています。

そんな中で何十年ぶりにクラス会で会った友人達はそれぞれに歳を重ねており、様々な状況にありました。私も自分で出来ることは自分で頑張つてやらなければと改めて痛感致しました。

また少子化も高齢化問題の不安を大きくする要因の一つです。もやいでは在宅支援だけでなく、子育て中の若いママに気分転換してもらえたら、とミニデイサービス時に昼食の提供もしています。

「暮らしの小さなお手伝い」「困った時はお互いさま」というもやいの基本理念のもとに、今後も更に地域へ貢献していきたいと思えます。それには仲間が必要です。少しでももやいに関心がある方は、是非お声がけ下さい。男性の方も大歓迎です。お待ちしております。

岡戸 久子



お雛さまと吊るし飾り展

日時 平成30年2月24日(土)～3月2日(金)
10時～15時

場所 もやい(もーちゃんハウス)

*吊るし飾り講座 受講者の皆さんの作品も展示します。



☆会員登録状況

H29.12.31 現在

	10月	11月	12月	合計	累計
正会員	1	0	0	1	13
協力会員	1	0	0	1	17
利用会員	3	1	0	4	81
賛助会員	1	0	0	1	95
合計	6	1	0	7	206

☆利用状況

H29.12.31 現在

	10月	11月	12月	合計	累計
在宅支援(H/回)	49.5/58	41.75/46	57.25/54	148.5/158	387/404
子育て支援(H/回)	8/9	6/4	10/6	24/19	142.25/140
介護保険(H/回)	111/114	100.5/103	81/84	292.5/301	909.5/937
(介)乗降介助(回)	30	28	28	86	272
障害者支援(H/回)	250.5/192	264.5/199	264/202	779/593	2,247/1,721
移送サービス(回)	158	172	165	495	1,455
ミニディサービス(人/日)	68/8	83/9	64/7	215/24	643/70

県採用2年目職員 NPO 体験型研修生を迎えて

本年度も平成29年9月11日～12月8日の間に10名の2年目県職員がもやいに現場体験研修に訪れました。いつもとは違う仕事で、慣れない体験の連続で、不安や戸惑いや驚きをたくさん経験したと思います。NPOのことをどこまで理解してもらえたか分かりませんが、心の片隅に「NPO」という言葉が残ってくださると信じています。毎年のことながら、研修生を心よく受け入れて下さる利用者の方々にも感謝です。以下は研修生の感想です。

宮田 夏実さん（瑞陵高校）

在宅介護の現場の様子に衝撃を受けた。施設での介護の様子からは見えてこない、高齢者や障がい者の生活の困難さは今回のような機会がなければなかなか知り得ないものです。さらにそれに関わるヘルパーの方々の身体的苦勞、精神的苦勞も実感しました。高齢者や障がい者の方々の生活の一部を見させていただき、なかなか表面化してこな

い部分まで配慮できることが行政に関わる人間として求められていることを学んだ。しかし一方で全て要望通りにすることは決して相手のためでもないこと、その見極めの難しさも感じた。今後、本当に求められる行政サービスを提供できる一助となれるよう邁進していきます。



池田 有規さん（国際観光課）

もやいでは多様な業務を実施し、私も介護支援や障がい児の遊び相手など多くの体験をさせていただきました。支援を必要としている方とその家族が抱える悩みや負担は十人十色であることを知り、官公庁や自治体では対応が困難な課題をカバーできるのが、NPO法人の強みであることを机上ではなく、実体験で学ぶことができ非常に勉強になりました。



立石 夏希さん（知多県民センター）



研修を通して、行政だけではカバーできない人々への支援について NPO が大きな役割を担っていることがよくわかった。誰もが豊かな暮らしができる社会をつくるのが行政の役割と言えるが、実際には縦割りの制度の中で、不憫な思いをされている方が多いのも事実です。もやいの皆さんは利用者一人ひとりの健康状態や気持ちに寄り添い、柔軟な支援をされていたのが印象的でした。もやいの皆さんが同じ地域の仲間として利用者さんに接しているのを見て、翻って行政が住民の目線に立って職務を行うことの重要性を再認識した。私が日頃取り組んでいる仕事の先には、一人ひとりの暮らしがあるという事を忘れてはいけません。

加藤 健尚さん（知多建設事務所）

現在私が行っている業務も県が担う幅広い行政サービスの中では、わりと県民の方と直接的に接する業務ですが、それとは全く異なった高齢者の方への支援業務はすごく新鮮でした。どうしても行政サービスは広く、画一的になってしましますが、必要とされていても行政では担うことができない部分を NPO と柔軟に連携をとっていきべきだと感じた。短い期間でしたが、今回の研修は県民目線の行政サービスを改めて考える非常に良い機会となりました。



久野 泰希さん（半田特別支援）

研修を通して利用者の方のお宅に伺い、お手伝いや話をしたり、NPO 法人の活動を知ることができ、とても貴重な体験をすることができました。NPO の現場や利用者の方の生活の苦労について、自分がいかに知らずにいたかということも実感しました。利用者の方や職員の方と話をさせていただき、それぞれにしてほしい暮らしのお手伝いは異なること、そういった個人の実績に NPO が応えていることがとても印象に残りました。



堀田 沙希さん（衛生研究所）

研修前は「くらしの小さなお手伝い」とは具体的にどのような業務なのか想像が付きませんでした。研修で実際に利用者さんの自宅に伺い、それぞれの方の生活の実情等を考慮し、それぞれに適した支援を行っていることを知りました。行政が踏み込めない一人ひとりへの細やかな支援ができるのが NPO なのだと認識した。また介護保険制度の改正で、支援に制限がかかってしまうという現場の実情も知ることができた。今後高齢化が進み、今まで以上に支援が必要な人が増え、もやいのような NPO がより重要になると思われます。行政は NPO と連携を十分に取り、必要な活動が行えるように協力していくことが重要であると感じた。



伊藤 快哉 さん（畜産課）

普段の業務はデスクワークが大半のため、今回のように現場で県民の方と接する機会は非常に貴重な経験となりました。今回の研修で感じたのは、もやいの活動は利用者さんにとって欠かせないものだという事。元利用者のご家族の方から、「もやいがあったから生活が成り立った。」というお話も聞きました。行政は全体の奉仕者であるが、良い意味でも悪い意味でも平等であるため、一部の助けを必要とする人に対して柔軟な対応ができない。その部分の救済を担っているのがもやいを含め NPO なのだと認識した。自分ももやいのように、県民の方の豊かな暮らしの創造に貢献できるように頑張ります。



黒瀬 めぐみさん（東部家畜保健衛生所）

もやいでの研修はいつもの仕事とは異なりましたが、多くのことを学ぶことができました。一番大切だと思ったことは熱意です。スタッフの皆さんは地域のために、利用者さんの豊かな生活のお手伝いをするという強い志がありました。熱意を持って仕事をしなくては行けないと改めて感じました。あともう一つ大切な事として、スタッフさん自身が楽しく生き生きしていたことです。自身が楽しまないと利用者にも伝わるということを実感。



橋本 健太郎さん（ひいらぎ特別支援）

利用者の方の家庭を訪問し、掃除や洗濯、食事作りを通じて様々なお話をさせていただきました。私に対して感謝の言葉をかけていただいた際には、普段の事務仕事ではなかなか感じる事の出来ない仕事のやりがいを感じた。普段福祉関係の学校で勤務しながらも、NPO 団体の事業や仕組みについて全く理解していなかったので、仕事を進める上で、今回の体験は大変参考になりました。



伊藤 優志さん（西三河県税）

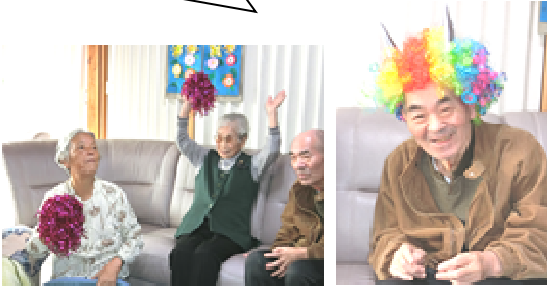
体験させていただいた訪問型のサービス事業で、例えば少し早く行ってより多くのことをしてあげようと思うことは自然だと考えていたが、それによって要介護者の方により多くの事を求められてしまい、ヘルパーの負担になってしまうという話は印象的だった。高齢者や障がい者の方の状況、要望は様々であり、よく見て聞いて適切な対応をすることが大切だと思った。中学校での福祉実践教室では、障がいを持った講師の方々の話は衝撃的だった。子ども達には、高齢者や障がい者はかわいそうである、という考えを持たせることで終わってはいけないという事は印象的。もやいの皆さまはとても温かく、大変居心地が良かった。NPO が実施している身近な手助け活動を通して、県職としての職業感を身につける今回の研修は今後の自分にとって大きな意義のあるものだと思います。



行事報告

10月

笑い声いっぱい♪♪
楽しいよ ミニデイ大好き



- 24日 安全運転管理者講習会(雁宿ホール)
阿久比町自立支援協議会(保健センター)
- 25日 ミニデイ 体操ボランティア来訪
- 26日 第4回吊るし飾り連続講座
介護保険策定委員会(中央公民館)
- 27日 もちの木園感謝祭

- 第1火曜日 担当責任者会
- 第2月曜日 ヘルパー定例研修会
- 第3木曜日 ガーゼ染め体験日

11月

11/18.19
産業まつり出店



11/1 菊花展見学



- 1日 ミニデイ阿久比町みんなの菊花展見学(ふれあいの森)
- 2日 産業まつり出店者打合せ(商工会)
- 4日 ミニデイ ハーモニカボランティア来訪
- 15日 ミニデイ 床屋ボランティア来訪
- 16日 知多中南部介護部会研修会
子どもリユース用品 整理ボランティア来訪
- 18・19日 阿久比町産業まつりフリーマーケット出店
- 20日 サポートちた理事会
- 22日 ミニデイ 体操ボランティア来訪
- 24日 NPO基礎講習会(サポートちた)
- 26日 もやい大掃除
- 28日 社会福祉協議会 社会見学(知多市・東浦町社協)



12/26 しめ縄講座
子ども達 黙々と奮闘中!!



オリジナル豊かな
作品♪

- 29日 冬休み体験講座「しめ縄を作ろう」講師派遣
- 26日 ミニデイ 体操ボランティア来訪
- 20日 阿久比町子ども用品リユース市 (エス・ヘランス丸山)
- 15日 障がい者虐待防止研修会(名古屋国際会議場)
- 15日 葵会計 来訪(年末調整)
- 14日 認知症施策部会(役場)
- 10日 子どもリユース用品整理ボランティア来訪
- 10日 もやい第3回理事会
- 9日 日福大サービスマーケティング報告会(美浜キャンパス)
- 8日 第3者組織評価(サポートちた)
- 8日 福祉実践教室「高齢者疑似体験」講師派遣 阿久比中学 介護職員初任者研修終了式(雁宿ホール)
- 7日 第5回吊るし飾り連続講座
- 2日 ミニデイ ハーモニカボランティア来訪

12月

1/13 待っていました!! 正月会
まあーるい 一年になりますように!!

- 4日 事務局仕事始め
- 6日 商工会新春交流会(エス・ヘランス丸山)
- 12日 粋なおやし塾 社会見学バスツアー 来訪
- 13日 ふれあい昼食会「お正月会」ハーモニカボランティア来訪
- 18日 あんど来訪
- 20日 もやい通信第83号発行

1月



田中事務局長は
実はお琴の師匠♪



竹内力様の
めでたい尾張万歳



1/12 粋なおやし塾
見学バスツアー来訪



お知らせ

● ふれあいお花見会 もやい特製お花見弁当

平成30年 4月7日(土)11:00~14:00

参加費 大人:1,000円 子ども:500円

*申込みはもやいまで

● お雛さまと吊るし飾り展

平成30年 2月24日(土)~3月2日(金) 10:00~15:00

観覧無料

場所:もーちゃんハウス

● 子ども用品リユース市(阿久比町委託事業)

平成30年 3月16日(金) 11:00~12:00

☆☆☆ 平成30年度入会のお誘いと会員継続のお願い ☆☆☆

困った時はお互い様の輪を広げるために、ご支援・ご協力よろしくお願ひいたします。
 会員及び事務局にお声をかけてくださるか、下記にお振込みいただけると幸いです。
 なお、既にご入会・ご継続をいただいた方々には、お礼申し上げます。

振込口座先	支店名	種類	口座名		口座番号
あいち知多農協	阿久比	普通	(特非)もやい		0122192
知多信用金庫	阿久比	普通	特定非営利活動法人もやい		0348655
半田信用金庫	阿久比	普通	特定非営利活動法人もやい		0728548
三菱東京UFJ銀行	東海	普通	特定非営利活動法人もやい		3657776
ゆうちょ銀行	特定非営利活動法人もやい		記号	12100	76981761

発行 特定非営利活動法人もやい 〒470-2212 阿久比町大字卯坂字英比16
 TEL 0569-48-8249 FAX 0569-48-8268
 ホームページ <http://www.cac-net.ne.jp/~moyai/> Eメール moyai@cac-net.ne.jp